

# すくすく

0歳児 もも組

令和6年10月31日

作成者 鈴木由美子



砂場の横のログハウスの窓から友達が顔を出すと、Hちゃんも嬉しそうに中に入り、真似をして何度も顔を出していました。お気に入りの場所です。

- ねらい ○気温の変化や個々の体調に留意し、快適に過ごせるようにする。
- 安定した環境の中で探索活動を楽しんだり、秋の自然に触れたりする。



保育者の真似をして砂のプリンにIちゃんもカップでポンポンと型押しを楽しんでいました。

秋らしい季節になり、戸外に出ると嬉しそうに興味のある場所に行ったり、玩具を見つけて遊んだりしています。どの子も歩行が徐々に安定し、探索活動が活発になってきました。砂遊びや自然物遊び、築山登りなど、好きな遊びを保育者に見守られながら思う存分楽しんでいきます。



歩行が安定してくると、行動範囲がどんどん広がって「あれは何?」「触りたい」という気持ちが膨らんできています。紅葉やまつぼっくり、ドングリなどの自然物にも興味をもち、「コロコロ転がるね。」「きれいな色だね。」と保育者が子どもたちに言葉を掛けると、子どもたちは一緒に見たり触れたりして楽しんでいます。



Rちゃん、コップに砂を入れて渡すと、嬉しそうにザーと、こぼして遊んでいます。「こぼす」遊びは楽しいね!



園は花がいっぱい!花にも興味津々です。

「カサカサ」落ち葉を踏むと音がして、歩くのが楽しいね。

## 探索で見つけた秋



千日紅をそっとつまんで穴にさし、上手に飾ったよ。



## 気付く力

パラパラ～

お姉さんたちが落ち葉の雨を降らせてくれて、Rちゃん、大喜びでした。

## 友達と..

ポットン! キャップをつまんで穴に入れたよ。(友達の遊びを真似することが増えています。)

## 全身運動から指先遊びへ



ファスナーを開けてスポンジを出せたよ。(つまんで引っ張る)



先生とキノコのダンスを踊ったよ。可愛いキノコになったね

## 先生と..